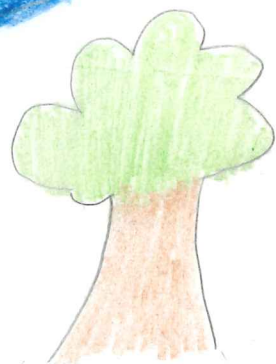
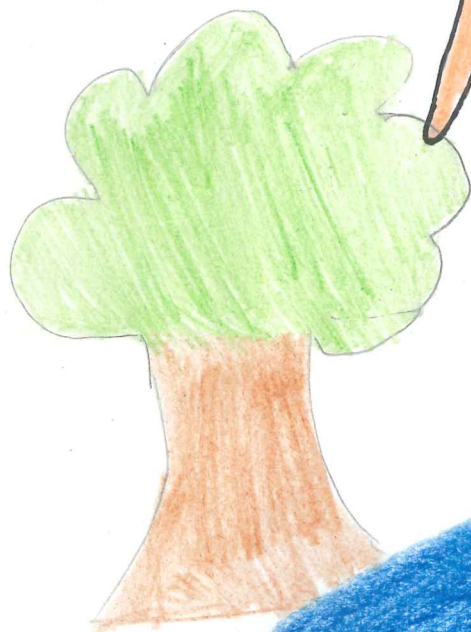


又見!

川の

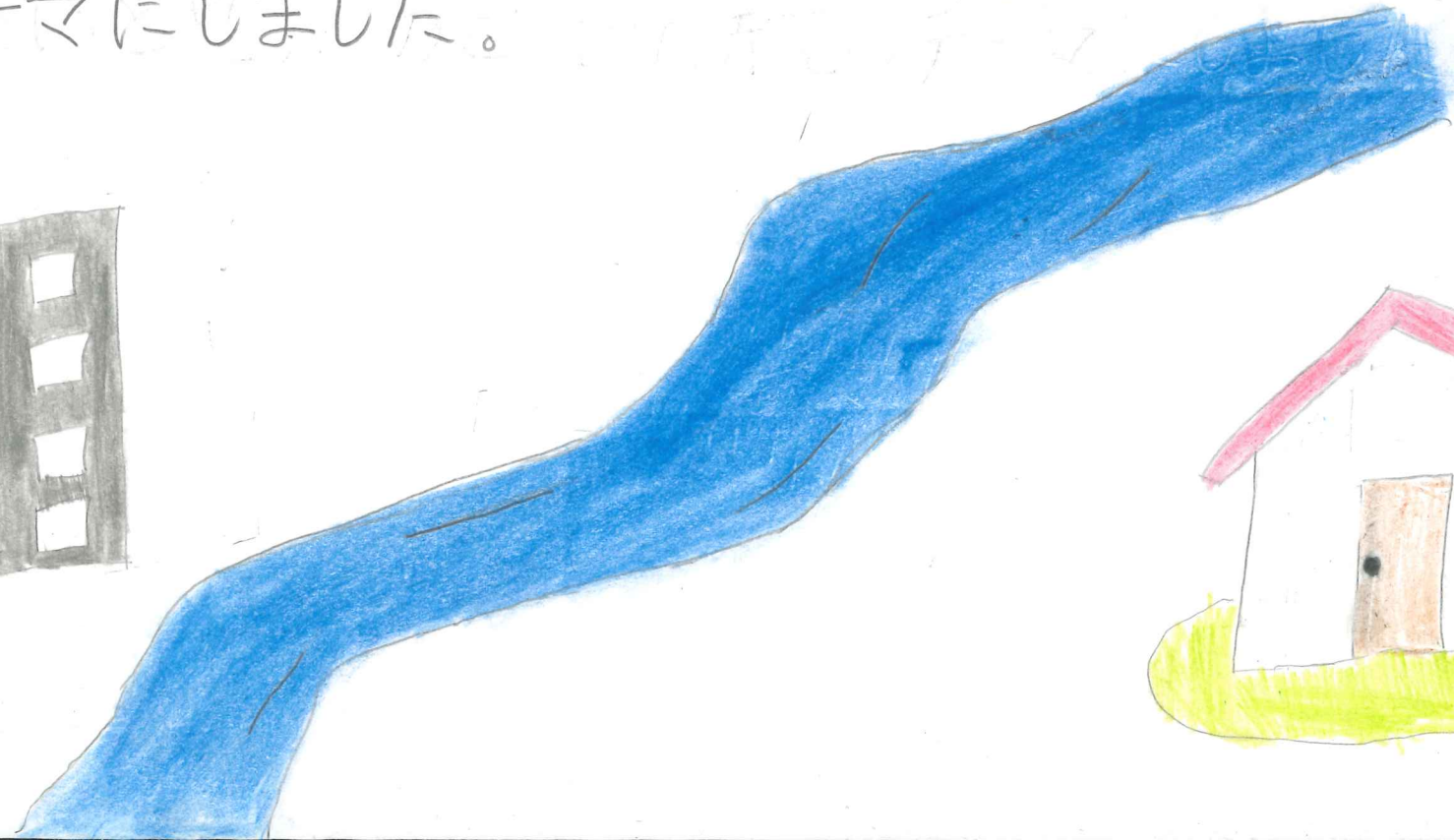
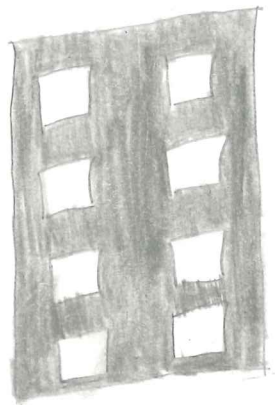
ひみつ



<テーマに選んだ理由>

私の家の近くに川があって、今工事をしています。

そこで私は、この工事は、なぜやっているのかなど川の
ことについてくわしく知りたいと思ったので自由研究の
テーマにしました。

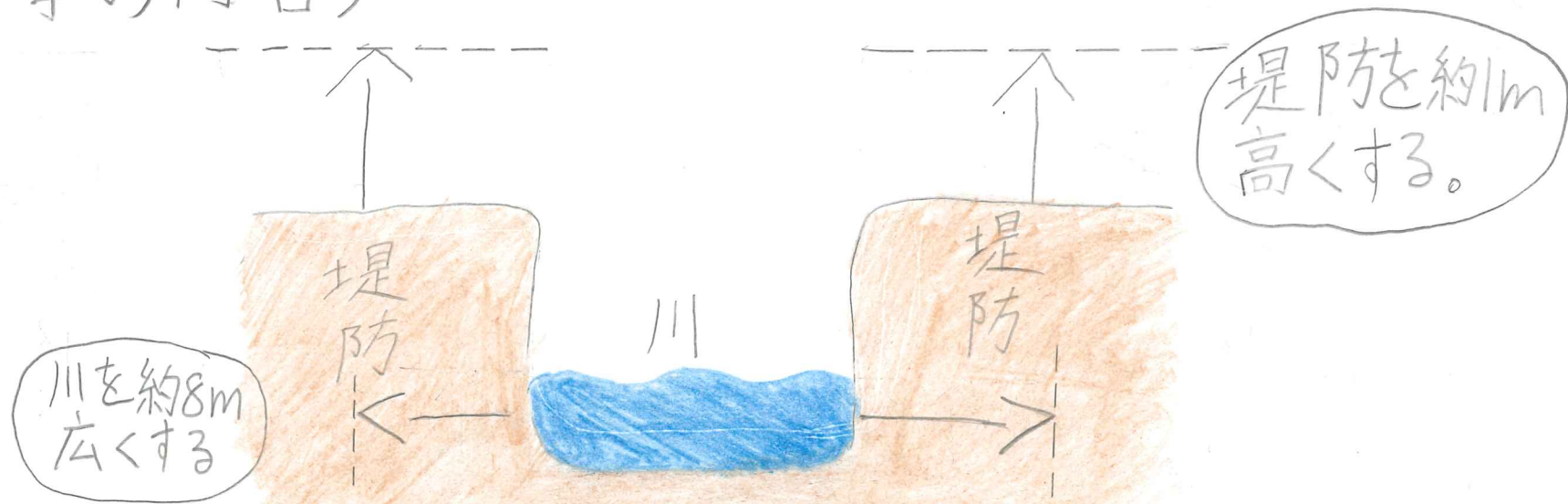


〈川の工事〉

平成23年の9月に大雨の影響^{はったかわ}によって八田川や地蔵川から大量の水があふれ出し、八田川や地蔵川付近で浸水被害を受けました。

そのため平成29年度から八田川の堤防工事や地蔵川排水機場つくるための工事を始めました。

(工事の内容)



<地蔵川排水機場>

平成23年9月におきた台風豪雨のような大雨になったときにこの地蔵川排水機場はなにをするのかを写真を使って説明しました。



地蔵川の水位が上がってしまったら地蔵川排水機場で、地蔵川の水をすい上げる。



地蔵川からすい上げた水を八田川に放水する。

〈川のかんきょう〉

八田川は、場所によって川の様子やいる生き物にちがいががあります。たとえば川の水がややにごっているかきほんとうめいでカワセミがいるところがあります。でも私が調べたところは、工事影響^郷がもしれませんが水がきたなく、いやなにおいがして、生き物がいませんでした。理由は、工場が近くにあり工場排水の影響^郷を受けているからです。ですが、地蔵川には、こいがいました。



地蔵川にいた
こい



カワセミ

<川の危険>

川は、大雨で水位がまし、川がはんらんしてしまったり、川が急に深くなったり、急に流れが速くなったりしておぼれてしまう事故なども起きてしまいます。

では、私たちは、このようなことがおきないように、どんなことに注意したり、どんなことをあらかじめ知っておくことが大切なのでしょうか？

(川の災害の時のために)

- もし災害が起きてしまった時すぐに行動できるように学校で行われるひなん訓練をしっかりとる。
- 災害が起きたときにこまらなように災害用グッズを用意しておく。



家にあった災害用グッズ

(ひなんの時)

- あらかじめ身の周りの高い建物や危険なところを知っておく。
- 水が外や家の中にたまってしまったり水の重みでドアが開かなくなってしまうのでひなんの時に使うドアは、開けておく。

(川で遊ぶ時)

- 遊んではいけない川では遊ばない。
- 川で遊ぶ時は親といっしょに行って、1人にならない。

<この自由研究をやった感想>

川でやっていた工事は、川を8m広げたり、堤防を1m高くして、災害が起きにくくする大事な工事だったと知って、びっくりしました。

また、私が調べたところは、生き物が工場排水などが原因でいないので、生き物が見られるようになるといいなと思いました。